

## 私の留学体験記

広島県立安古市高等学校 1年 森田 恭平（もりた きょうへい）

留学期間 令和元年7月25日 ～ 令和元年8月10日（17日間）

留学先 セント・ジョンズ・グラマースクール（アデレード，オーストラリア）

僕は、オーストラリアの留学を通して多くのことを学びました。例えば、日本とは異なる習慣や、日本にはない習い事、日本ではあまり目にしない動物などについてです。その中で2つのことを取り上げたいと思います。

まず、日本とは異なるオーストラリアの習慣についてです。日本には色々な場面で言うてはいけないことやしてはいけないこと、いわばタブーなことがあると思います。僕はオーストラリアでのタブーを全く知りませんでした。そのため、1日目から大変でした。1日目に、僕はレストランに連れて行ってもらいました。僕はタブーなことをしてはいけないと必死でした。例えば、日本では寄せ箸や渡し箸をしてはいけません。オーストラリアでもこのような事があるのかと不安でした。他にも日本とは異なることがありました。それはごみの出し方です。オーストラリアではごみ箱をそのまま道沿いに出すだけでごみを回収してくれていました。マーケットも日本と少し違い、日本でのスーパーと市場と飲食店の複合型のような感じでした。日本とは違う文化で驚きました。

次に、習い事についてです。オーストラリアには、日本ではまず見ない習い事がありました。キャンプ団です。キャンプ団ではざっくり言うとキャンプをします。そして消防士の訓練もありました。1日だけその訓練に参加させてもらいましたが、整列や掛け声などがあり、割と本格的でした。

今回の留学を通して、僕はオーストラリアと日本の文化の違いを実感しました。また、このような文化の違いがある理由を考えるようになりました。歴史的な背景や土地の違いなど、様々な影響を受けた文化がそれぞれの土地にあります。オーストラリアだけでもこれだけのことを学ぶことができたので、他の国にも行くことで、もっと多くの事が学べると思います。今回の留学では、文化の違いに焦点を当てて行きましたが、次に留学に行く時には、もっと多くの事について学びたいです。